御嶽景園地



東京府観光協会『東京緑地計画　御嶽山』　　個人蔵

東京緑地計画協議会で策定した景園地のうち、御嶽景園地を含む御岳山は、新宿から中央省線・青梅電気鉄道・ケーブルカー（現ＪＲ中央本線、青梅線、現御岳登山鉄道）に乗って約２時間でいける身近な観光地でした。東京府は、府市民の「憩ひの地」にするため、昭和８～９年（1933 ～ 34）に調査を実施し、昭和11年度緑地計画による御嶽景園地事業として施設の建設を実施しました。

御嶽神社の神域は原始の状態を保存して幽邃森厳（ゆうすいしんげん）を維持し、神域より遠隔の大塚山、日ノ出山、鍋割山（なべわりやま）、高岩山は展望場、長尾平は野遊場に、富士峯、御嶽沢は遊歩道に、それぞれ土地の状況に従った施設を加え、その間に小道を設けて循環連絡させました。